

履修モデル（経営学部 会計ファイナンス学科）

【履修モデルとは…】

学部学科では、ディプロマ・ポリシーやカリキュラム・ポリシーに基づき、「養成する人材像」を定めています。  
 学部学科には様々な科目が用意されていますが、「養成する人材像」を目指す上で、いつ（学年）、どのような科目を、どのような順に学んでいくか、履修したらいいかを明示しているものが「履修モデル」です。  
 学生の皆さんはこれを参考に、自らの目標・目的に従って授業を選択し、履修してください。

学部・学科名	経営学部・会計ファイナンス学科	対象入学年度	2018年度以降入学生
ディプロマ・ポリシー	経営学部会計ファイナンス学科では、履修規程に定められた科目区分ごとの卒業必要単位数およびコース別の履修要件等を厳格な成績評価を経てすべて満たし、かつ総計124単位以上を修得した学生に対して卒業判定を行い、以下の知識や能力を有し、ビジネスや行政、会計専門職などの様々な領域で活躍できると判断された学生に対し、学位を授与します。 (1) アカウンティング、ファイナンス、ビジネスデザインなどの分野の専門知識 (2) ビジネス・マネジメント、流通・マーケティング、情報システム、国際ビジネスなどの分野の基礎知識 (3) 上記の知識を実践的、複合的に活用してビジネスの現場における問題を発見、分析し、解決する、あるいは、解決策を提案する能力 (4) 国際的教養と視野を持ち、様々な場面で適切なコミュニケーションを取れる能力		
カリキュラム・ポリシー	経営学部会計ファイナンス学科では、広範な視野と教養を身につけるとともに、アカウンティング、ファイナンス、ビジネスデザインに関する高度な理論を体系的に修得し、実践力を備えた有為な人材の育成を目標としています。そのために、以下の方針に沿ってカリキュラムを作成しています。 (1) 専門教育科目1 学部共通部門を設け、経営学部学科のそれぞれの基礎を横断的に学修できるようにしています。 (2) 専門教育科目2 会計学やファイナンス理論に関する入門から応用まで専門的に学修できる科目群をそれぞれ網羅的、体系的に配置するとともに、両領域の知見を軸として経営学全般を学修できる科目群も配置しています。 そのために、アカウンティング、ファイナンス、ビジネスデザインの3コースを設置し、それぞれに必修科目、選択必修科目を定め、所属コースに関する専門的な内容を深く、体系的に学修できるようにしています。また、各コースとも専門演習4単位を必修とし、総合力、応用力を涵養します。さらに、経営学部の科目も柔軟に履修できるようにすることで、経営学等に関するより高度な学修の機会を提供するとともに、学部としての一体感を感じられるよう配慮しています。その他、他学部の科目（一部）も履修可としており、学際的な学修の便宜を図っています。 (3) 共通教育科目 大学における学修・研究に必要な基礎的能力を育み、幅広い視野と豊かな教養を身につけるための科目を、「外国語」「数理・情報」「自然」「社会」「人文」「総合」「体育」の領域に分けて配置しています。外国語については、グローバルに活躍できる人材を育むため、第1外国語と第2外国語を必修としています。		

履修モデル	コース	アカウンティング
養成する人材像	公認会計士・税理士などの専門職、ならびに企業で経理・原価管理・利益管理・経営企画等を担当できる高度な会計知識を持った人材	

		1年次		2年次		3年次		4年次		合計単位									
		第1セメスター	単位	第2セメスター	単位	第3セメスター	単位	第4セメスター	単位		第5セメスター	単位	第6セメスター	単位	第7セメスター	単位	第8セメスター	単位	
共通教育科目	外国語分野	Reading I	1	Reading II	1	Reading III	1	Reading IV	1									6	
		Practical English	1	TOEIC I	1														
		〇〇語入門I	1	〇〇語入門II	1														4
		〇〇語基礎II	1	〇〇語基礎II	1														
	数理・情報分野 自然分野 社会分野 人文分野 総合	数理・情報分野科目	2	数理・情報分野科目	2	自然分野科目	2	自然分野科目	2										24
人文分野科目		2	人文分野科目	2	社会分野	2	社会分野	2											
総合を含む5分野のうち1科目		2	総合を含む5分野のうち1科目	2	総合を含む5分野のうち1科目	2	総合を含む5分野のうち1科目	2											
体育分野	スポーツ・健康演習	2																2	
専門教育科目	学部共通部門	経営学入門	2	ファイナンス論	2	流通論	2												
		会計学入門	2	企業法	2														
		ミクロ経済学	2	経営統計	2														
				マーケティング論	2														
				マクロ経済学	2														
	学科共通部門	商業簿記初級	2	商業簿記中級 I	2	商業簿記中級 II	2	上級簿記 I	2	上級簿記 II	2	上級簿記 III	2						16
								税法入門	2			経営分析論	2						
	アカウンティング部門					会計学基礎理論	2	財務諸表論	2	財務会計論総合研究	2	制度会計論	2						
						連結会計論	2	原価計算論 II	2	原価計算論総合研究	2	管理会計応用理論	2						
						原価計算論 I	2	会計情報処理論	2	管理会計基礎理論	2	管理会計論総合研究	2						
						工業簿記	2			会計監査論 I	2	会計監査論 II	2						
										税務会計基礎理論	2	会計監査論総合研究	2						
										国際会計論	2	税務会計応用理論	2						
	演習部門	入門ゼミ	2						外国書講読 I	2	外国書講読 II	2	専門演習 III	2	専門演習 IV	2			18
									専門演習 I	2	専門演習 II	2	卒業論文					4	
		その他							会計学特殊講義 I	2									2
	合計		22		22		19		17		22		22		2		6	132	

卒業要件(卒業必要単位:124単位)  
 1 共通教育科目は、次の定めるところにより、合計32単位以上を修得しなければならない。  
 (1) 外国語分野 必修外国語として第1外国語6単位、第2外国語4単位、計2か国語 10単位  
 (2) 数理・情報、自然、社会、人文分野各4単位計16単位を含め数理・情報、自然、社会、人文分野及び総合全体の中から20単位  
 (3) 体育分野 2単位  
 2 専門教育科目は、次の定めるところにより、合計64単位以上を修得しなければならない。  
 (1) 学部共通部門 10単位  
 (2) 学部共通部門 2単位  
 (3) アカウンティング部門 16単位  
 (4) 演習部門 4単位  
 (5) 経営学部専門教育科目 32単位  
 3 上記のほか、共通教育科目及び専門教育科目の中から28単位以上を修得しなければならない。

履修モデル（経営学部 会計ファイナンス学科）

【履修モデルとは…】

学部学科では、ディプロマ・ポリシーやカリキュラム・ポリシーに基づき、「養成する人材像」を定めています。  
 学部学科には様々な科目が用意されていますが、「養成する人材像」を目指す上で、いつ（学年）、どのような科目を、どのような順に学んでいくか、履修したらいいかを明示しているものが「履修モデル」です。  
 学生の皆さんはこれを参考に、自らの目標・目的に従って授業を選択し、履修してください。

学部・学科名	経営学部・会計ファイナンス学科	対象入学年度	2018年度以降入学生
ディプロマ・ポリシー	経営学部会計ファイナンス学科では、履修規程に定められた科目区分ごとの卒業必要単位数およびコース別の履修要件等を厳格な成績評価を経てすべて満たし、かつ総計124単位以上を修得した学生に対して卒業判定を行い、以下の知識や能力を有し、ビジネスや行政、会計専門職などの様々な領域で活躍できると判断された学生に対し、学位を授与します。 (1) アカウンティング、ファイナンス、ビジネスデザインなどの分野の専門知識 (2) ビジネス・マネジメント、流通・マーケティング、情報システム、国際ビジネスなどの分野の基礎知識 (3) 上記の知識を実践的、複合的に活用してビジネスの現場における問題を発見、分析し、解決する、あるいは、解決策を提案する能力 (4) 国際的教養と視野を有し、様々な場面で適切なコミュニケーションを取れる能力		
カリキュラム・ポリシー	経営学部会計ファイナンス学科では、広範な視野と教養を身につけるとともに、アカウンティング、ファイナンス、ビジネスデザインに関する高度な理論を体系的に修得し、実践力を備えた有為な人材の育成を目標としています。そのために、以下の方針に沿ってカリキュラムを作成しています。 (1) 専門教育科目1 学部共通部門を設け、経営学部2学科のそれぞれの基礎を横断的に学修できるようにしています。 (2) 専門教育科目2 会計学やファイナンス理論に関する入門から応用まで専門的に学修できる科目群をそれぞれ網羅的、体系的に配置するとともに、両領域の知見を軸として経営学全般を学修できる科目群も配置しています。 そのために、アカウンティング、ファイナンス、ビジネスデザインの3コースを設置し、それぞれに必修科目、選択必修科目を定め、所属コースに関する専門的な内容を深く、体系的に学修できるようにしています。また、各コースとも専門演習4単位を必修とし、総合力、応用力を涵養します。さらに、経営学部の科目も柔軟に履修できるようにすることで、経営学等に関するより高度な学修の機会を提供するとともに、学部としての一体感を感じられるよう配慮しています。その他、他学部の科目（一部）も履修可としており、学際的な学修の便宜を図っています。 (3) 共通教育科目 大学における学修・研究に必要な基礎的能力を育み、幅広い視野と豊かな教養を身につけるための科目を、「外国語」「数理・情報」「自然」「社会」「人文」「総合」「体育」の領域に分けて配置しています。外国語については、グローバルに活躍できる人材を育むため、第1外国語と第2外国語を必修としています。		

履修モデル	コース	ファイナンス
養成する人材像	金融・ファイナンスの基礎理論を踏まえて、実際の資金調達・運用を客観的な立場から合理的かつ柔軟に考えることができる人材	

		1年次			2年次			3年次			4年次			合計単位				
		第1学期	第2学期	単位	第3学期	第4学期	単位	第5学期	第6学期	単位	第7学期	第8学期	単位					
共通教育科目	外国語分野	Reading I	1	Reading II	1	Reading III	1	Reading IV	1						6			
		Practical English	1	TOEIC I	1													
		〇〇語入門I	1	〇〇語入門II	1											4		
	〇〇語基礎II	1	〇〇語基礎II	1														
	数理・情報分野 自然分野 社会分野 人文分野 総合	数理・情報分野科目	2	数理・情報分野科目	2	自然分野科目	2	自然分野科目	2						22			
人文分野科目	2	人文分野科目	2	社会分野	2	社会分野	2											
総合を含む5分野のうち1科目	2	総合を含む5分野のうち1科目	2			総合を含む5分野のうち1科目	2											
体育分野	スポーツ・健康演習	2													2			
専門教育科目	学部共通部門	経営学入門	2	ファイナンス論	2	流通論	2								18			
		会計学入門	2	企業法	2													
		ミクロ経済学	2	経営統計	2													
				マーケティング論	2													
			マクロ経済学	2														
	学科共通部門	商業簿記初級	2	商業簿記中級 I	2	商業簿記中級 II	2	上級簿記 I	2	上級簿記 II	2	上級簿記 III	2		16			
								税法入門	2			経営分析論	2					
	ファイナンス部門					金融論	2	金融政策	2	金融機関論	2				32			
						コーポレートファイナンス論 I	2	コーポレートファイナンス論 II	2	証券分析論	2							
						国際経済論	2	金融・証券市場論	2	資本調達論	2							
						国際金融論	2	財政学 II	2	投資決定論	2							
						年金・保険論	2	パーソナルファイナンス	2	金融工学	2							
						財政学 I	2											
	演習部門	入門ゼミ	2							外国書講読 I	2	外国書講読 II	2	外国書講読 III	2	外国書講読 IV	2	22
										専門演習 I	2	専門演習 II	2	専門演習 III	2	専門演習 IV	2	
												卒業論文			4			
その他									会計学特殊講義 I	2						2		
合計		22		22		21		21		18		8		4		8	124	

卒業要件(卒業必要単位:124単位)  
 1 共通教育科目は、次の定めるところにより、合計32単位以上を修得しなければならない。  
 (1) 外国語分野 必修外国語として第1外国語6単位、第2外国語4単位、計2か国語 10単位  
 (2) 数理・情報、自然、社会、人文分野各4単位計16単位を含め数理・情報、自然、社会、人文分野及び総合全体の中から20単位  
 (3) 体育分野 2単位  
 2 専門教育科目は、次の定めるところにより、合計64単位以上を修得しなければならない。  
 (1) 学部共通部門 10単位  
 (2) 学科共通部門 2単位  
 (3) ファイナンス部門 14単位  
 (4) 演習部門 4単位  
 (5) 経営学部専門教育科目 34単位  
 3 上記のほか、共通教育科目及び専門教育科目の中から28単位以上を修得しなければならない。

履修モデル（経営学部 会計ファイナンス学科）

【履修モデルとは…】

学部学科では、ディプロマ・ポリシーやカリキュラム・ポリシーに基づき、「養成する人材像」を定めています。  
 学部学科には様々な科目が用意されていますが、「養成する人材像」を目指す上で、いつ（学年）、どのような科目を、どのような順に学んでいくか、履修したらいいかを明示しているものが「履修モデル」です。  
 学生の皆さんはこれを参考に、自らの目標・目的に従って授業を選択し、履修してください。

学部・学科名	経営学部・会計ファイナンス学科	対象入学年度	2018年度以降入学生
ディプロマ・ポリシー	経営学部会計ファイナンス学科では、履修規程に定められた科目区分ごとの卒業必要単位数およびコース別の履修要件等を厳格な成績評価を経てすべて満たし、かつ総計124単位以上を修得した学生に対して卒業判定を行い、以下の知識や能力を有し、ビジネスや行政、会計専門職などの様々な領域で活躍できると判断された学生に対し、学位を授与します。 (1) アカウンティング、ファイナンス、ビジネスデザインなどの分野の専門知識 (2) ビジネス・マネジメント、流通・マーケティング、情報システム、国際ビジネスなどの分野の基礎知識 (3) 上記の知識を実践的、複合的に活用してビジネスの現場における問題を発見、分析し、解決する、あるいは、解決策を提案する能力 (4) 国際的教養と視野を持ち、様々な場面で適切なコミュニケーションを取れる能力		
カリキュラム・ポリシー	経営学部会計ファイナンス学科では、広範な視野と教養を身につけるとともに、アカウンティング、ファイナンス、ビジネスデザインに関する高度な理論を体系的に修得し、実践力を備えた有為な人材の育成を目標としています。そのために、以下の方針に沿ってカリキュラムを作成しています。 (1) 専門教育科目1 学部共通部門を設け、経営学部2学科のそれぞれの基礎を横断的に学修できるようにしています。 (2) 専門教育科目2 会計学やファイナンス理論に関する入門から応用まで専門的に学修できる科目群をそれぞれ網羅的、体系的に配置するとともに、両領域の知見を軸として経営学全般を学修できる科目群も配置しています。 そのために、アカウンティング、ファイナンス、ビジネスデザインの3コースを設置し、それぞれに必修科目、選択必修科目を定め、所属コースに関する専門的な内容を深く、体系的に学修できるようにしています。また、各コースとも専門演習4単位を必修とし、総合力、応用力を涵養します。さらに、経営学科の科目も柔軟に履修できるようにすることで、経営学等に関するより高度な学修の機会を提供するとともに、学部としての一体感を感じられるよう配慮しています。その他、他学部の科目の一部も履修可としており、学際的な学修の便宜を図っています。 (3) 共通教育科目 大学における学修・研究に必要な基礎的能力を育み、幅広い視野と豊かな教養を身につけるための科目を、「外国語」「数理・情報」「自然」「社会」「人文」「総合」「体育」の領域に分けて配置しています。外国語については、グローバルに活躍できる人材を育むため、第1外国語と第2外国語を必修としています。		

履修モデル	コース	ビジネスデザイン
養成する人材像	事業の構想力及びその実現力を備えて、一般企業や公共機関・NPO等の企画部門及び組織運営部門において活躍できる人材	

		1年次		2年次		3年次		4年次		合計単位										
		第1セメスター	単位	第2セメスター	単位	第3セメスター	単位	第4セメスター	単位		第5セメスター	単位	第6セメスター	単位	第7セメスター	単位	第8セメスター	単位		
共通教育科目	外国語分野	Reading I	1	Reading II	1	Reading III	1	Reading IV	1									6		
		Practical English	1	TOEIC I	1															
		〇〇語入門I	1	〇〇語入門II	1														4	
	数理・情報分野 自然分野 社会分野 人文分野 総合	数理・情報分野科目	2	数理・情報分野科目	2	自然分野科目	2	自然分野科目	2										20	
		人文分野科目	2	人文分野科目	2	社会分野	2	社会分野	2											
		総合を含む5分野のうち1科目	2	総合を含む5分野のうち1科目	2															
	体育分野	スポーツ・健康演習	2																2	
専門教育科目	学部共通部門	経営学入門	2	ファイナンス論	2	流通論	2											20		
		会計学入門	2	企業法	2	情報システム概論	2													
		ミクロ経済学	2	経営統計	2															
				マーケティング論	2															
	学科共通部門	商業簿記初級	2	商業簿記中級 I	2	商業簿記中級 II	2	上級簿記 I	2	上級簿記 II	2	上級簿記 III	2						16	
								税法入門	2			経営分析論	2							
	ビジネスデザイン部門						社会調査方法論	2	ビジネスデザイン	2	企業価値評価論	2	ソーシャルデザイン	2					32	
							社会とデータサイエンス	2	企業論 II	2	地域経営分析論	2	CSR分析論	2						
							企業論 I	2	経営組織論 I	2	リスクマネジメント	2	ケーススタディ	2						
							経営戦略論 I	2			経済性分析	2								
演習部門	入門ゼミ	2								外国書講読 I	2	外国書講読 II	2	外国書講読 III	2	外国書講読 IV	2	22		
										専門演習 I	2	専門演習 II	2	専門演習 III	2	専門演習 IV	2			
														卒業論文			4			
その他										会計学特殊講義 I	2						2			
他学科科目											経営戦略論 II	2	経営組織論 II	2				6		
											経営管理論 II	2								
合計		22		22		21		19		20		14		4		8		130		

卒業要件(卒業必要単位:124単位)  
 1 共通教育科目は、次の定めるところにより、合計32単位以上を修得しなければならない。  
 (1) 外国語分野 必修外国語として第1外国語6単位、第2外国語4単位、計2外国語 10単位  
 (2) 数理・情報、自然、社会、人文分野各4単位計16単位を含め数理・情報、自然、社会、人文分野及び総合全体の中から20単位  
 (3) 体育分野 2単位  
 2 専門教育科目は、次の定めるところにより、合計64単位以上を修得しなければならない。  
 (1) 学部共通部門 10単位  
 (2) 学科共通部門 2単位  
 (3) ビジネスデザイン部門 14単位  
 (4) 演習部門 4単位  
 (5) 経営学部専門教育科目 34単位  
 3 上記のほか、共通教育科目及び専門教育科目の中から28単位以上を修得しなければならない。